

ワークシート②：被災後の『都市』の復興を考えよう！

あなたは青戸地区北町会会長です（訓練の設定）。

「都市」の復興時に起こる地域の課題を町会長の立場で考え、当てはまるものにチェックをして、選択した理由とその時生じる課題を考えてみましょう！

災害応急対策		復旧		復興		
緊急対応期	避難生活期		応急復旧期	復興準備期	復興始動期	復興本格期
発災直後 ～1週間	～2週間	～1か月	2か月	～4か月	～6か月	2年～

STEP1
被災生活
支援連絡会
の立ち上げ

被災生活支援連絡会でまちの復興の提案の有無を検討したうえで体制づくりを行います！

POINT

STEP2
被災生活支援
連絡会の体制
拡充

STEP2
都市復興の
体制づくり

STEP3
被災生活支援連絡会の活動

STEP3 復興まちづくり方針の検討

Q1. 青戸地区の復興ではどのようなことを重視するべきだと思いますか？

1. 安心できる住まいの確保
応急仮設住宅への入居支援/時限的市街地の確保

2. 安全・安心な市街地の再生
木造住宅密集市街地の解消/水害に強いまち/液状化対策 等

3. 公園の整備・拡充
緑道・水路を生かした公園の整備/防災活動拠点となる公園を計画 等

4. 道路ネットワークの構築
歩行者が利用しやすい道路の整備/消防車が通れる道路の計画/行き止まり解消 等

5. 魅力ある商業拠点、商店街の形成
駅周辺の再開発/商店街の早期の再生とにぎわい

6. 若者も高齢者も住みやすいまちの形成
若年層の定住に向けた取組み/歩きやすい道路の形成

7. その他（ ）

【選択した理由】

STEP4 時限的市街地の形成・運営

Q2. 復興までに必要だと思う都市機能はどのようなものがあると思いますか？

☐仮設の店舗

☐仮設の集会施設

☐福祉仮設住宅

☐仮設の工場、作業所

☐その他（ ）

【理由】

STEP5
復興まちづくり
事業の実施

青戸・北町地区の被災前のまちの状況や被災状況、地域の魅力などを調査し、選んでみましょう。

被災を繰り返さず、迅速な復興を遂げるためには青戸地区の復興にどのようなことが重要になってくると思いますか？

避難

